

## 医学系研究に関する情報の公開について

(2020-119)

研究機関名*	独立行政法人労働者健康安全機構 大阪労災病院
研究課題名*	肝細胞癌に対する薬物療法施行症例の多施設共同前向き観察研究
所属科*	消化器内科
研究責任者*	法水 淳
研究実施期間	開始 西暦 2021 年 2 月 1 日 ~ 終了 西暦 2023 年 7 月 31 日 (予定)
対象疾患 (予定症例数)	肝細胞癌 ( 300 症例)
研究対象となる治療・手術・検査の時期	自 西暦 2021 年 2 月 1 日 ~ 至 西暦 2023 年 7 月 31 日
研究概要*	<p>分子標的治療薬は進行肝細胞癌に対する標準治療の一つであるが、どのような症例に対して有効であるのかは未だ明らかではない。今日までにソラフェニブを用いた治療効果予測因子・予後因子について多数の検討が行われてきたが、いずれの報告も大規模に前向きに検討したものではなく、現時点では薬物療法において科学的根拠のある治療効果予測因子は明らかではなく、多数例での前向き検討により、肝細胞癌に対する薬物療法の治療効果予測因子を明らかにすることが課題である。</p> <p>今回、肝細胞癌に対する薬物療法の治療効果予測因子として血液学的あるいは組織学的に有効なバイオマーカーを明らかにすることを目的として、大阪大学を含む関連施設において、全身化学療法の適応となった肝細胞癌患者全症例を前向きにデータベースに登録し、薬物療法開始前の背景因子（血液学的及び組織学的）、抗腫瘍効果、長期予後を検討する。</p>
倫理的配慮・個人情報の保護の方法について*	<p>連結可能匿名化を行う。対応表はそれぞれの部署（施設・研究室）で厳重に保管する。本研究で得られたデータを当院外へ提供する際には対応表は提供せず、連結可能匿名化されたデータのみを提供する。学会や論文等で研究成果を発表する場合も、個人を特定できる情報を明らかにすることは決して行わない。</p>
研究の問い合わせ先*	大阪労災病院 消化器内科 法水 淳

\* 記入必須項目